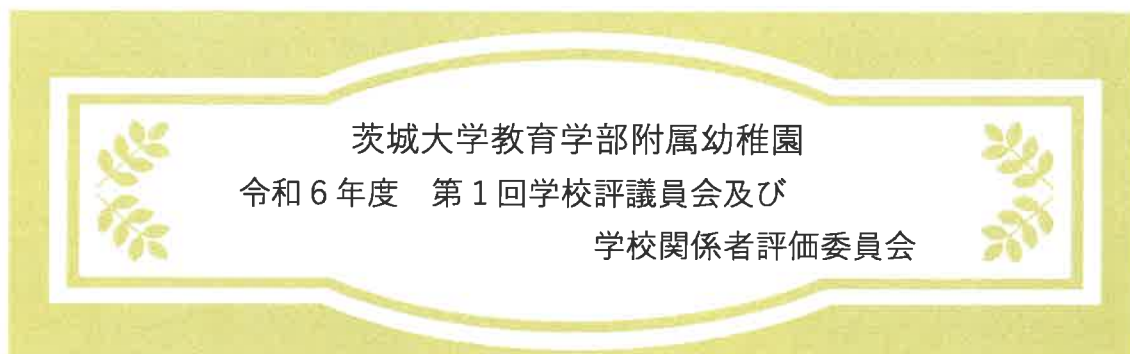




日時 令和6年6月24日(月)10時～11時30分
会場 茨城大学教育学部附属幼稚園会議室

学校評議員	大澤 優子先生	板橋 幸子先生	寺門 南先生
学校関係者評価委員	伊波 孝 会長	石津 美代子副校長	
幼稚園	小口 祐一（園長）	斎須 久依（副園長）	

- | | |
|------------------------|-------|
| 1 開 会 | 10:00 |
| 園長挨拶 | |
| 自己紹介 | |
| 2 保育参観 | 10:15 |
| ・ 本日の保育に関する資料がお手元にあります | |
| 3 園経営について | 10:40 |
| (1) 令和6年度幼稚園経営の概要 | |
| (2) 令和6年度年間計画 | |
| (3) 園児の様子について | |
| ・ 保健面は福田友絵養護教諭より | |
| ・ 映像でご紹介します | |
| (4) 学校評議員、学校関係者評価委員より | |
| 4 閉 会 | 11:30 |

令和6年度 茨城大学教育学部附属幼稚園経営方針

本園の教育目標

豊かな人間理解を根底とする社会性の芽生えを重視し、基本的な生活習慣の育成を図るとともに、自主性・創造性を養い、明るく健全な心身の発達を助長し望ましい人格の形成を図る。

園生活の中で育てたい幼児の姿

- 自分の気持ちを素直に表現する子ども
- 自分の思いを実現していく子ども
- いろいろなことに興味や関心をもち挑んでいく子ども
- 相手の気持ちが分かる子ども
- みんなの中の自分を意識し、調和していこうとする子ども



<キーワード>

☆ わくわく

ときどき ☆

アドミッションポリシー (入園時)

自分の気持ちを表現しながら、興味・関心をもって遊びを楽しむことができる幼児

カリキュラムポリシー(園生活)

周囲の自然や物・人に心を動かし、親しみと意欲をもってかわりながら豊かな体験を重ね、自分で考え判断し行動しようとする幼児

ディプロマポリシー(修了時)

自分の力でやり遂げた自信と他者への思いやりをもち、協同的な活動を展開できる幼児

本園のポリシー

本年度の目標と具体的施策

豊かな育ちを支える保育

- ・ 幼児理解に基づいた評価による保育の改善
- ・ 日々の保育記録(チャイルドケアウェブ)と保育の共有
- ・ 園内研究テーマ
「つながる保育～遊び、遊び込むから探究へ～」
- ・ 準備・計画、保育の実施
- ・ 教員の資質向上に向けた大学との連携による園内研修の実施

安全・安心な幼稚園

- ・ 定期的、実践的な避難訓練の実施
- ・ 親子通園を通したルールやマナーの周知と保護者同士の繋がり
- ・ 定期的な遊具等の安全点検による安全な園内環境の実現
- ・ 各種たよりや掲示板による園児の活動等の情報発信
- ・ 緊急対応時に活用できるメール配信

子育て支援・保護者等との連携

- ・ 保護者のニーズに合った講演会の実施
- ・ 保育観を共有するアセンブリーの実施
- ・ P T A各種委員会活動の積極的な運営及び充実
- ・ くま組活動の充実
- ・ こくま活動への積極的な参加・協力
- ・ 幼小中特、4附属の教育振興会との連携体制の確立

大学や附属学校との連携

- ・ 教育実習生や教職大学院への適切な研修
- ・ 教育学部教員との共同研究及び研究協力
- ・ 接続期の教育課程を踏まえた幼小連携
- ・ 各附属学校との連携及び交流
- ・ 大学教員による講演会(年2回)

地域及び他教育機関への貢献

- ・ 「コミュニティ広場」の充実及び運営方法の工夫
- ・ 中・高校生の保育体験実習の積極的な受け入れ
- ・ 公開保育研究会の開催(12月)
- ・ 県及び市町村教委・他団体からの積極的な研修受入れ
(リカレント研修)

茨城大学教育学部附属幼稚園 公開研究会のご案内(一次案内)

研究主題 つながる保育

ー遊び、遊び込むから探究へー

開催日

令和6年12月6日(金)

会場 茨城大学教育学部附属幼稚園

日程



9:00 10:30 10:40 11:10 12:10 13:10 14:40 15:00

受付	公開保育	休憩	全体会	分科会	昼食	指導助言・講演会 (対面・オンライン配信)	閉会
----	------	----	-----	-----	----	--------------------------	----

講演会(対面・オンライン配信)

講師 東海大学 児童教育学科

准教授 寶來 生志子先生



東海大学児童教育学部児童教育学科准教授。横浜市の公立小学校勤務の後、同市こども青少年局担当課長として幼保小連携や「スタートカリキュラム」推進を担う。その後、横浜市立池上小学校、恩田小学校校長として、「スタートカリキュラムのあり方」を全国に発信。幼児教育と小学校教育の接続を重視した教育(架け橋プログラム)にも深く携わる。令和5年より現職。著書に、『育ちと学びを豊かにつなぐ小学1年スタートカリキュラム&活動アイデア』『実践/小学校生活科指導法』などがある。NHK Eテレ「おばけの学校たんけんだん」「すたあと」の制作にも協力。

申し込み方法、内容等の詳細は
二次案内にてお知らせします。

参加費 無料

資料代 1500円

参加人数 100名程度

問い合わせ

茨城大学教育学部附属幼稚園

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸2丁目6番8号

TEL (029)224-3708

FAX (029)224-3725

E-mail:mukun@ml.ibaraki.ac.jp

